

5 滑川市（2校）

チャレンジ10通信

- ・ 東加積小学校
- ・ 南部小学校

学校名	滑川市立東加積小学校		参加児童数	14 人
担当教諭	中澤 先生 新庄 先生	担当推進員	中嶋 弘道 さん	
取組期間	10月19日～11月15日		取り組んだ期間	4週間

環境チャレンジ教室

○日 時 令和2年9月23日(水) 9:30~10:20

○使用教材

- ①「絵でわかる地球温暖化」
- ②誕生樹・日々を彩る366樹木
- ③挨拶運動(オアシス運動)

○説明内容など

- ①地球温暖化って何だろう
- ②今、地球で何が起きているの!
- ③どうして地球温暖化は起こったのか
- ④このままだと地球はどうなるの
- ⑤ぼくたち、わたしたちにできることは何だろう?
- ⑥環境クイズ → エネルギーのムダや環境に良くないことを見つけよう
- ⑦森林の二酸化炭素吸収量 → 植樹の必要性
40万トン(富山県・年)

【環境チャレンジ教室の様子】



推進員から児童のみなさんへのメッセージ

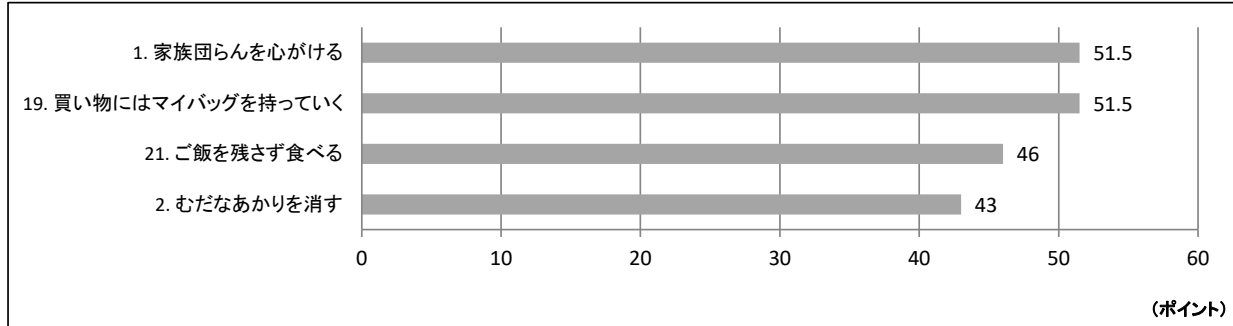
- ①あなたの人生は、小学4年～6年の間で決まる。素晴らしい中澤先生の指導の下で、将来の目標を決めて頑張ってください。
- ②少年よ、大志を抱け!
- ③異常現象による、ゲリラ豪雨・竜巻・異常台風等の増加

東加積 小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

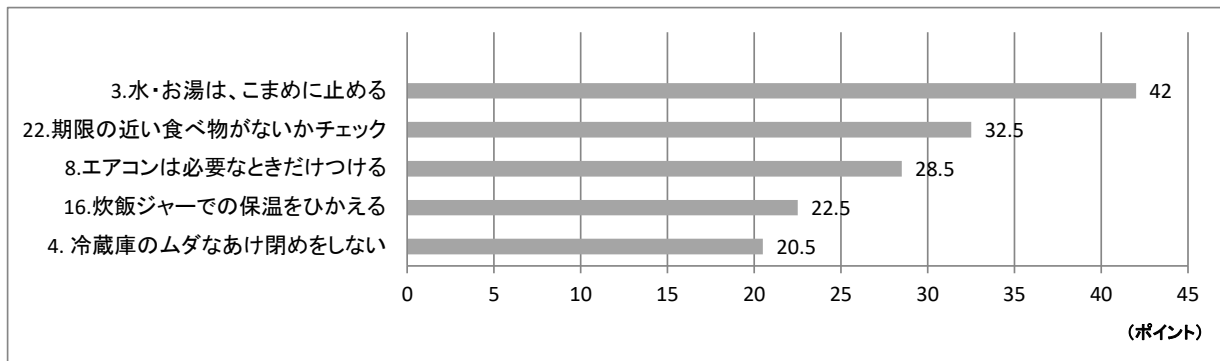
とりくみ期間： 10月19日～11月15日 の 4 週間

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 15 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 1,475 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 1 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 634 円

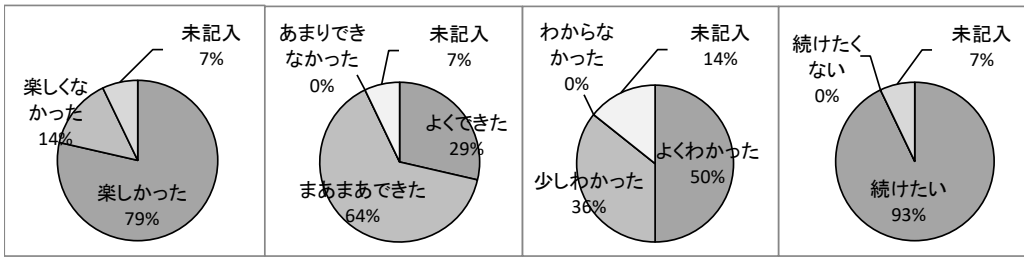
3. 工夫したこと

○工夫したこと

- 家族で協力して、お湯をこまめに止めた。
 - 幼い弟も取り組んでよかった。
 - 使っていない部屋の電気を消そうと声をかけた。
 - ゲームをやめて、読書をしました。
 - おたがいに声をかけあった。
 - 冷蔵庫のむだな開けしめをしないようによびかけた。
 - 期限が近い食べ物を、大人の人に教えた。
- など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

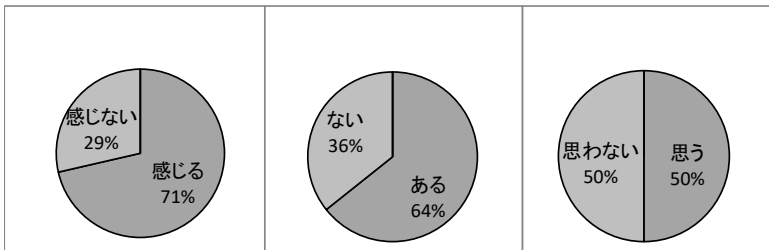


○感想やがんばりたいこと

- 早ね早起きをがんばりたい。
- ごはんをのこさない。
- 地球温暖化を止める取組を、がんばりたい。
- 「まあまあできた」ところを、これからがんばりたい。
- ぼくたちが外でできる「チャレンジ10」を知りたいです。
- 「できなかった」が週に1回はあったけど、「よくできた」もいっぱいあってよかったです。
- ゲームの時間を減らすことを続けていきたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まりましたか？
 ②習慣化した取組みがありましたか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったか？



○感想や意見

- 家族が一緒に過ごすことは、地球温暖化防止にもつながると再確認しました。
- いつもしていることがエコにつながっているので、よかったです。
- マイバッグを確認してから買い物に行き、休日の昼間は電気をこまめに消しました。
- 子供が自分で考えて行動できたと思う。
- 食事を作りすぎないようにして、食べ物のロスをなくしました。
- 子供の意識づけのために「環境大臣！」と、時々呼びかけました。弟の担当を決め、楽しく取り組めるようにしました。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！



学校名	滑川市立南部小学校		参加児童数	23 人
担当教諭	鍋木 先生 横井 先生	担当推進員	相川 和夫 さん	

環境チャレンジ教室

○日 時 令和2年10月22日(木) 10:40~11:45

○使用教材

- ・ IPCC リポートコミュニケーター子供向けプログラムを中心に一部加工を加えた資料
- ・ その他(南部小の取組, 滑川市の取り組み内容等)

○説明内容など

- ・ 地球温暖化とは(世界・日本・富山県の平均気温)
- ・ 地球温暖化の原因——二酸化炭素の性質と働き
- ・ 二酸化炭素はどこから出てきているか、なぜ増えているか
- ・ 地球温暖化の影響(世界、日本、富山の例)
- ・ みんなで何ができるか(緩和・対応例と学校や家庭でできる事)
- ・ 南部小の取組活動(海洋ごみの調査と温暖化防止について)
- ・ 3R(特に食品ロスに言及)
- ・ とやま環境チャレンジ10の進め方
- ・ わが家の環境大臣任命式

【環境チャレンジ教室の様子】



推進員から児童のみなさんへのメッセージ

みんな普段から仲良く、よく勉強していることが分かりました。これからもいろんなことにチャレンジしてください。